

●施工後、必ずお施主様へお渡しください

施工説明書

取扱説明書

PRIME/SHEETシリーズ

折戸 (2枚・4枚折)

(アウトセット 三方枠/四方枠)

<固定枠 70>

●施工の前にこの説明書をよくお読みの上、正しく施工してください。

使用上の注意

- 扉の開閉は静かに行ってください。
乱暴に扱うと扉が破損したり脱落する恐れがあります。
- 扉の把手にぶら下がったり、扉に持たれたりしないでください。
扉が破損したり脱落する恐れがあります。
- 扉に指をはさまないように把手を持って正しく操作してください。
特に小さなお子様には十分にご注意ください。
- ストーブ等の熱源を近くに置かないでください。
扉が反ったり、表面がゆがんだりすることがあります。

施工上の注意

- 本製品は屋内専用です。屋外や浴室等水がかかり部分や他の用途への使用はおやめ下さい。
- 枠セットや建具本体は立て掛けず、水平の状態でご保管してください。
- 枠を躯体へ取り付ける際は、必ず水平と垂直を確認してください。
- 枠をコンクリートやモルタルへの直付けはしないで下さい。
やむをえず直付けする場合は、枠木口と下地面の間に必ず防水処理をして下さい。
- 枠の組立、取り付けには同梱のビスを使用して下さい。
他のビスを使用すると、脱落や垂下がり等の原因となります。
- 施工中、建具本体は養生・保善し、湿気の多い場所、直射日光の当たる場所、
昼夜などで温度差の激しい場所には置かないで下さい。
- 塗り壁の場合は壁が十分に乾燥してから建具本体を吊り込んで下さい。
- 施工後は傷や汚れを防ぐ為に、ダンボールなどでしっかりと養生をして下さい。
- 部材が汚れた場合は、水で薄めた中性洗剤を含ませて固く絞った布で拭いた後、乾いた布で拭き取ってください。
注)シンナー、ベンジン、アルコール等の溶剤は変色・変質の原因となります。

部材・部品の確認

■部材・部品の構成内容

	部材・部品名	数量	備考
扉セット	扉本体	2枚折戸：1折 4枚折戸：2折	
枠セット	枠セット	1	3方枠：縦枠 2本/上枠 1本
	内寸定規	1 (0)	(四方枠は下枠1本)
	上レール	1	レール取付ビス同梱
	穴キャップ	10/12	クッションキャップ Φ15.5 SHEETのみ
	枠組み立てビス	4 (8)	Φ3.3*40 ()は4方枠
	施工ビス SHEETの場合	2枚折戸：14本 4枚折戸：16本	ダントリ調整ビス L=55

	部材・部品名	数量	備考
把手セット	把手セット	2枚折戸：1 4枚折戸：2	
	把手ビス	2枚折戸：2 4枚折戸：4	M4 * 35

※J取手仕様には付きません

折戸金物リスト		
部 品 名	品 番	数 量
上部レール	FD0-20	1
上ローユニットA	FD0-20	2枚折戸：1 4枚折戸：2
吊ヒンジ(アウトセット用)	FD0-20	2枚折戸：1 4枚折戸：2
スライド丁番本体	MWA6HN7C99	2枚折戸：4 4枚折戸：8
ヘースプレート	BATPOH94	2枚折戸：4 4枚折戸：8
クリッサット3	MTL00130M	2枚折戸：2 4枚折戸：4
戸当りブロック	D-15	2枚折戸：1 4枚折戸：2
振れ止め	ガイド金具 (ナット/ビス付)	2枚折戸：0 4枚折戸：1

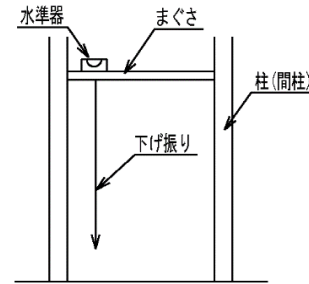
必要梱包

扉セット+枠セット(折戸金具同梱+把手セット)

施工手順 (アウトセット)

準備

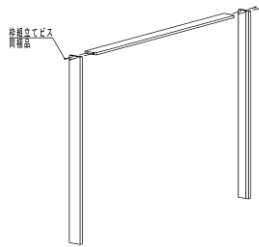
- 開口寸法に製品寸法を照合確認して下さい。
- 施工の際は下げ振り、水準器を利用し開口ぶ(まぐさ、梁、柱等)の水平・垂直・柱相互の前後の倒れが無いようよく確認し、建具等を設置する開口部の幅、高さの寸法精度を十分に確認して下さい。



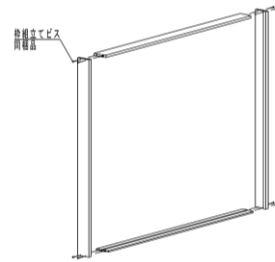
1. 枠の組み立て

- 縦枠、上枠を枠固定用ビス(同梱品)で固定して下さい。
- 縦枠と上枠にずれが無いことを確認して下さい。

・ 三方枠



・ 四方枠



2. 枠の取り付け

- 枠を開口部にはめ込み縦枠・上枠のリード穴から開口部(柱等)に木ビスで固定して下さい。
- 枠と調整材の間に接着剤を塗布して下さい。

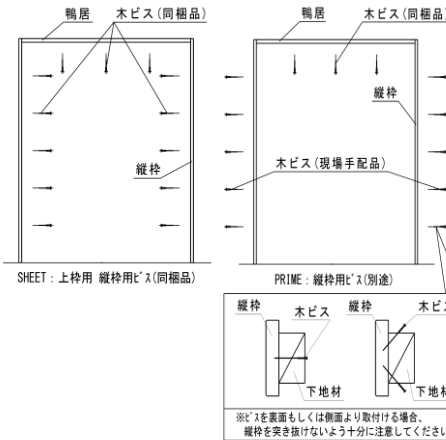
● 枠取付け寸法精度基準

建て入れ	: 誤差2mm以下
内法高さ・幅	: 差異2mm以下
建具枠と建具の空き	: 空き寸法の差異1mm以下
縦枠上下の内寸法	: 差異2mm以下

※建具の動作に支障をきたす恐れがあるため、上枠寸法精度を厳守して下さい。

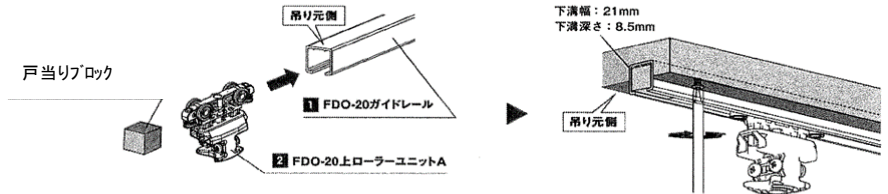
<注意>

縦枠のリード穴設定は、SHEETのみとなっています。PRIMEはリード穴が開いていないため、下地の裏側もしくは、下地側面から斜めに木ビスを固定して下さい。



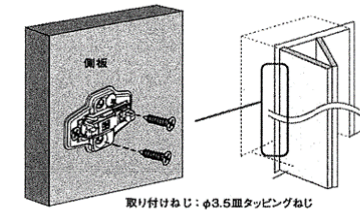
3. レールの取り付け

- 下図のように、ガイドレールに上ローラーユニットと戸当りブロックを入れレールを取付けてください。
※戸当りブロックは吊り元側へ取り付くように入れて下さい。



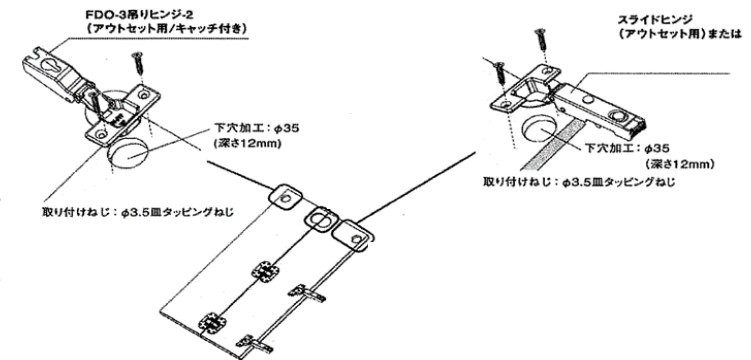
4. 金具の取り付け (枠)

- 縦枠にベースプレートを取付けて下さい。



5. 金具の取り付け (扉)

- 扉に下記の金物を取付けて下さい。

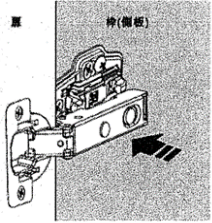


施工手順 (アウトセット)

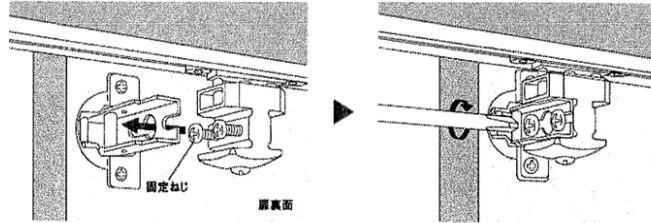
6. 扉の吊り込み

- 縦枠に取り付けてあるベースプレートにスライドヒンジを取付け、戸先側の上ローラーユニットと吊りヒンジを取付けて下さい。

● 吊り元側を吊り込む時

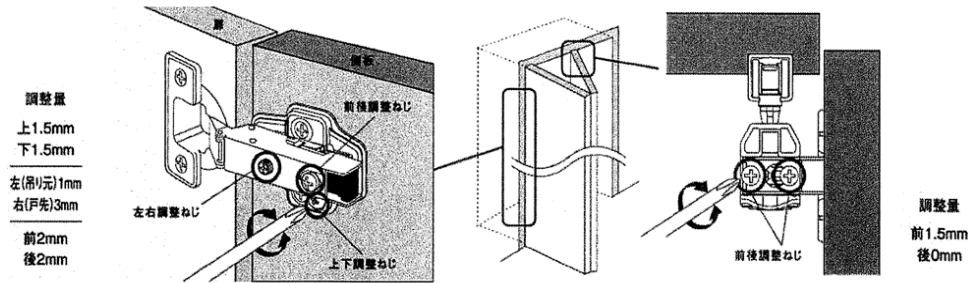


● 戸先側を吊り込む時



7. 扉の調整

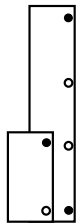
- 吊元側はスライドヒンジとベースプレートの調整ねじを、戸先側は上ランナーに取り付けたスライドヒンジの調整ねじをドライバーでまわし、扉の調整を行います。調整が終わったら、扉の動作確認を行ってください。



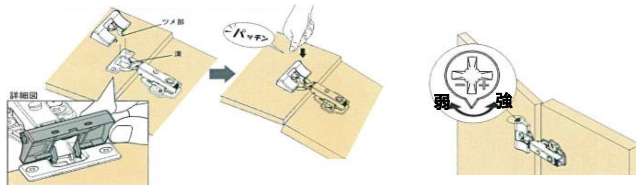
8. ダンパーの取付け

グリッサンド-2 (ソフトクローズ金具) 取付け方法

① 丁番数により●の位置に取り付けてください



- ② 下図のようにスライドヒンジカーブ面の溝にグリッサンド-2のツメ部を差し込んでください。
③ グリッサンド-2をパチンと音がするまでカップ側に倒します。



- ④ 調整方法
マイナス(時計回り)⇒弱
プラス(反時計回り)⇒強

9. 養生

- 扉を壁に立てかけて保管しないで下さい。扉が反る恐れがあります。

